

黄斑浮腫を伴う網膜静脈分枝閉塞症の治療のために受診中あるいは受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力をお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター眼科では、上記の病気で受診された方の診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはありません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容(実施計画書・関連資料等)について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

黄斑浮腫を伴う網膜静脈分枝閉塞症に対するアフリベルセプト硝子体注射の24か月成績

【研究の目的】

黄斑浮腫を伴う網膜静脈分枝閉塞症に対するアフリベルセプト硝子体注射の24か月成績を求めたいと考えています。平均で何回アフリベルセプト硝子体注射を行ったのか調べます。

【対象となる方】

眼科にて黄斑浮腫を伴う網膜静脈分枝閉塞症の治療のために2020年6月から2025年12月の期間に眼科受診し、アフリベルセプト初回硝子体注射を受け、24か月後の結果が得られている方

【使用する診療情報】

使用する検体や診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

カルテ情報：診断名、年齢、性別、検査結果(初診時および初回治療後24か月時点の視力、網膜中心窩厚、脈絡膜中心窩厚)初回治療後24か月でのアフリベルセプト硝子体注射の合計回数

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日(2026年4月25日)から2026年12月10日まで実施され、53名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。

また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【データの保管】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないよう厳重保管され、研究の中止あるいは終了後5年または最終公表3年のいずれか遅い日まで保管されたのち、適切に廃棄されます。

【結果の公表】

この研究の研究成果は欧米雑誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 眼科 町田 繁樹(教授)

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 眼科

電話番号：048-965-2686(医局直通)

担当者：武藤 哲也(非常勤講師)

受付時間帯：月曜から金曜 9時から17時 土曜 9時から14時

以上